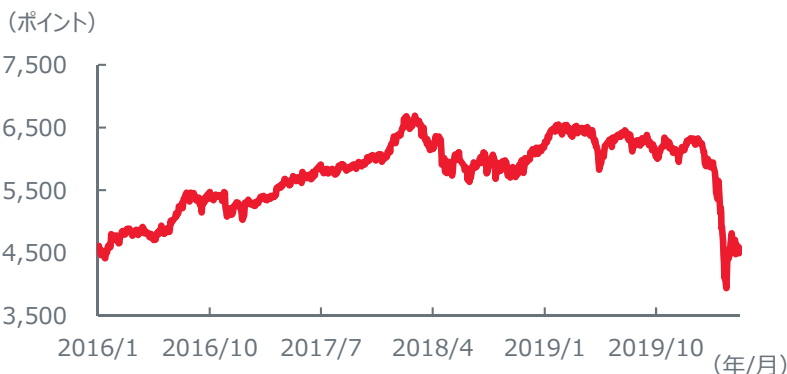


(対象期間：2020/4/20～2020/4/24)

【株式市場】 ジャカルタ総合指数の推移
 (2016年1月4日～2020年4月24日)

【株式市場】

週初は、米大手格付け会社のS&P社がインドネシアのソブリン見直しについて安定的からネガティブに下方修正したことを受けて、インドネシア株式市場は下落しました。その後も原油価格の急落から世界的にリスク回避姿勢が強まり、続落しました。22日、23日は金融緩和観測を背景に国内投資家中心に買い需要が見られ、小幅に上昇しましたが、24日は利益確定売りの動きや、政府のラマダン、ラマダン明け休暇中の全面的な移動制限の発表などを受けて下落しました。

2020/4/17	2020/4/24	変化率
4,634.82	4,496.06	-2.99%

【債券市場】 インドネシア本国通貨建て10年国債利回りの推移
 (2016年1月1日～2020年4月24日)

【債券市場】

インドネシア中央銀行（BI）は21日に行われたイスラム国債入札で、初めて直接入札を行いました。週後半にかけて、28日の国債入札を前にしたポジション調整や利益確定の売りなどを背景にインドネシア10年国債利回りは小幅に上昇（価格は下落）しました。

2020/4/17	2020/4/24	変化幅
7.910	7.920	+0.010

【為替市場】 インドネシアルピアの対円レートの推移
 (2016年1月1日～2020年4月24日)

【為替市場】

原油価格の急落を受けてリスク回避姿勢が強まり、新興国通貨は総じて弱含みとなりましたが、ルピアの下落幅は限定的となりました。23日、新型コロナウイルスの感染拡大抑制の支援として、アジア開発銀行がインドネシア政府に対して15億米ドルの融資を発表したことも好感されました。しかし、24日、航空機、船舶などでの国内外の移動を5/31まで禁止すると政府の発表を受け、株式市場が下落し、ルピアも弱含みとなり、週間ではルピアは対円で下落となりました。

2020/4/17	2020/4/24	変化率
0.6909	0.6886	-0.33%

100インドネシアルピアの対円レート

出所：グラフおよび表はBloomberg L.P.のデータに基づきイーストスプリング・インベストメンツ作成。

<当資料に関してご留意いただきたい事項> ※当資料は、イーストスプリング・インベストメンツ株式会社が、情報提供を目的として作成した資料であり、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。また、特定の金融商品の勧誘・販売等を目的とした販売用資料ではありません。※当資料は、信頼できると判断された情報等をもとに作成していますが、必ずしもその正確性、完全性を保証するものではありません。※当資料の内容は作成日時点のものであり、当社の見解および予想に基づく将来の見通しが含まれることがありますが、将来予告なく変更されることがあります。また、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。※当資料で使用しているグラフ、パフォーマンス等は参考データをご提供する目的で作成したものです。数値等の内容は過去の実績や将来の予測を示したものであり、将来の運用成果を保証するものではありません。※当資料では、個別企業に言及することがありますが、当該企業の株式について組入の保証や売買の推奨をするものではありません。※当社による事前の書面による同意無く、当資料の全部またはその一部を複製・転用並びに配布することはご遠慮ください。

イーストスプリング・インベストメンツ株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第379号／加入協会 一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会

英国ブルーデンシャル社は、イーストスプリング・インベストメンツ株式会社の最終親会社です。最終親会社およびそのグループ会社は主に米国で事業を展開しているブルーデンシャル・ファイナンシャル社、および英国のM&G社の子会社であるブルーデンシャル・アシアランス社とは関係がありません。

英国ブルーデンシャル・グループ

200427 (01)